

市議会だより

令和5年(2023年)第1回定例会
 発行 船橋市議会
 編集 広報委員会
 発行日 令和5年(2023年)4月27日
 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
 電話 047-436-3014



『アンデルセン公園』 / 作成者：奥野 多希子 様 / 作成年月日：令和4年11月14日

令和5年度一般会計予算2239億円について審議・可決 ヤングケアラーと呼ばれる子供たちへの寄り添った支援を実施 市児童相談所開設や医療センター建て替えに向けた職員体制の充実

令和5年第1回定例会は、令和5年2月14日から3月24日までの39日間の会期で開かれました。

今定例会では、令和5年度市政執行方針の説明があったほか、市長から54議案、議員から4議案が提出され、各会計予算案や出産育児一時金の支給額の引き上げに関する条例改正議案などを含む55議案が可決されました。

今定例会の主な流れ

2/14	開会 市政執行方針・議案・発議案提案説明	P.2、3
2/22～3/2	市政執行方針と議案への質疑	8～13
3/7～3/20	各委員会の審査	4、5
3/24	採決（議案等の議決） 閉会	6、7
その他	会派の構成 閉会中の委員会報告 お知らせ	7 14、15 15、16

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
 全ての議案名と議決結果は6、7ページに掲載しています。
 各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出



議員提出



令和5年度の主な取り組み

【第1号】 令和5年度一般会計予算

【主な事業内容】

ヤングケアラーに対する支援 (予算額：431万3千円)

ヤングケアラーといわれる子どもたちを支援につなげるため、LINEを使ったSNS相談を開始するとともに、社会福祉士等のコーディネーターを配置することで、関係機関と連携しながら子どもたちに寄り添います。



ヤングケアラー
 本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

町会・自治会への交付金の増額 (予算額：8801万6千円)

市と町会・自治会との連携を図り、住みよい地域社会を形成するため、町会・自治会への交付金を左記のとおり増額します。

〇1世帯あたり年額370円 ↓ 年額4200円に増額

保育ICTシステムの導入 (予算額：1560万9千円)

公立保育園における保護者の利便性向上や職員の事務負担の軽減を図るため、登降園や出欠席の管理、連絡帳等をデジタル化する「保育ICTシステム」を導入するものです。

各会計別予算

区分	議案番号	予算額
一般会計	第1号	2239億円
特別会計	国民健康保険事業	519億1400万円
	公共用地 先行取得事業	1億8400万円
	船橋駅南口市街地 再開発事業	6億8200万円
	介護保険事業	472億2400万円
	母子父子寡婦 福祉資金貸付事業	1億1100万円
	後期高齢者 医療事業	91億4800万円
	計	1092億6300万円
企業会計	地方卸売市場事業	15億7700万円
	病院事業	281億1000万円
	下水道事業	365億1039万7千円
	計	661億9739万7千円
特別会計・企業会計		1754億6039万7千円
合計		3993億6039万7千円

消防局庁舎の建て替え (予算額：4534万8千円)

老朽化した消防局庁舎について、国家公務員宿舍船橋行田住宅跡地に移転建て替えを実施します。令和9年度に供用開始するため、令和5年度は基本設計及び実施設計を行います。



「スポーツ健康都市宣言」40周年記念事業 (予算額：310万円)

昭和58年に行った「スポーツ健康都市宣言」40周年を記念し、子どもから大人までスポーツに触れ合えるように記念イベントや、トップアスリート関係者による記念講演を開催します。

保育所等の安全対策に対する補助

【第11号】令和4年度一般会計補正予算

補正額	
43億2366万3千円	
(内訳)	
議会費	△300万円
総務費	22億3800万7千円
民生費	1億8515万5千円
衛生費	△9518万6千円
労働費	208万円
農林水産業費	△2000万円
商工費	△1800万円
土木費	6億2614万9千円
消防費	△1億5千万円
教育費	15億5845万8千円

【主な事業内容】

私立保育所等の送迎バスへの安全装置の装備等に係る経費の補助

子どもの安全対策として、①送迎バス等の改修(安全装置の装備)、②登園管理システム等の導入、③ICTを活用した子どもの見守りタグ(GPS等)の導入に必要な経費を補助します。

○主な対象施設

保育所、認定こども園、小規模保育事業、認可外保育施設



児童相談所開設等に向けた職員の増員

【第17号】職員定数条例の一部を改正する条例

【主な改正内容】

児童相談所の開設及び医療センター建て替えによる医療提供体制の充実に向けて職員を増員するため、職員定数の改正を行います。

- ①市長の事務部局の職員 ↓ 116人の増員
- ②病院事業の職員 ↓ 100人の増員

健康福祉局の組織改正

【第16号】行政組織条例の一部を改正する条例

【主な改正内容】

新たな課題や複雑化する課題等について効率的な執行を図る組織体制とするため、左記のとおり令和5年4月1日付で健康福祉局の組織改正を行うものです。



〈組織改正の概要〉

- 福祉サービス部に重層的支援体制整備等を所管する「福祉政策課」を新設
- 健康・高齢部を高年齢者福祉部と健康部に分割
- 保健所に感染症対策等を所管する「健康危機対策課」を新設
- 子育て支援部を「こども家庭部」に改称し、児童家庭課と家庭福祉課の再編により、ヤングケアラー等の新たな課題を所管する「こども家庭支援課」と、経済的支援等を所管する「子育て給付課」を設置

出産育児一時金の引き上げ

【第50号】国民健康保険条例の一部を改正する条例

【主な改正内容】

健康保険法施行令の一部改正にらひ、出産育児一時金の支給額を左記のとおり、8万円引き上げるものです。

- 支給額
- ・現行 4万8000円 ↓ ・改正後 48万8000円

各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介します。

予算決算委員会



議案第1号 令和5年度一般会計予算

議案の概要は2ページに掲載。

原案に賛成・組み替え動議に反対

◆深刻な少子化に対する取組を特に評価する。市民が安心して出産・育児を行える環境整備と支援体制のさらなる拡充、市民目線でのよりよい男女共同参画センターの在り方の検討、下水の高度処理による窒素・リン放出の抑制、雨水貯留施設上部の有効利用による公園面積拡大、各種美術展企画の増加等を要望する。

◆特別支援学級の増設や適応指導教室の新設・支援員の拡充、訪問型産後ケアまで拡充された妊娠・出産支援、町会自治会への財政支援や活動支援等を評価する。市による物価高への追加対策、地域ごとの課題解決に向けた広範な人材育成や相互連携ができる体制づくりのための庁内の垣根を越えた取組、公共交通の不便を解消するための取組等を要望する。

◆総合計画の将来都市像の具体化のため、今必要な予算をバランスよく配分し、地域の課題や多様化するニーズを的確に捉えている。引き続き確実な歳入確保に努め、効果的、効率的な事業の実施に留意し、

歳出の削減を心がけるよう要望する。

◆総合計画の将来都市像の実現に向け、子供たちの未来につながる子育て支援や教育施策の充実、環境問題への対応、都市基盤の整備など、多くの施策を組み込んだ予算である。物価上昇に対応しつつ、財源調整基金からの繰入れを抑制するなど、健全な財政運営に取り組んでいる。

原案・組み替え動議に反対

◆原案は、行革の反省を生かし、市民ニーズや各施設の現況に即した、近年で一番完成度の高い予算だが、メディアカルタウンの推進は反対。組み替えによる施策も新年度からの実施は難しい。

組み替え動議に賛成

◆原案は物価高騰対策としての本市独自の予算がなく、市民の暮らしと命を守る予算になっていない。また、給食費の無償化や補助教員の拡大をすること、海老川上流地区開発への肩入れをやめ、医療センターの建て替えと切り離すこと等を求める。組み替え案は、物価高騰から市民を守り、大型開発よりも福祉優先の予算であり、賛成。

採決結果

組み替え動議は否決
原案を賛成多数で可決

総務委員会



議案第16号 行政組織条例の一部を改正する条例

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆部分的にかつての組織内容に近いものになったとしても、それは経験して初めて分かることであり、市民生活への対応や実務の実態に即して、効率的な組織体制に変えることが必要なので、賛成。

◆子育て支援部の名称をこども家庭部とすることについて、危惧することがある。福祉は個人の人權尊重だが、家庭という

くくりで考えると、家族のケアが困難な場合、親・兄弟のために、あなたが頑張ればよいとなり、子供に権利侵害が起きても自覚ができず、追いつめてしまっているのではないかと。名称変更により、市の方策がそのような方向性にならないよう、個人の権利を保障するという観点を忘れずに運用していただきたいと申し添えて、賛成。

採決結果

全会一致で可決

議案第17号 職員定数条例の一部を改正する条例

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆業務改善の取組方針に出ている算定数や、将来財政推計に載っていた人件費の推移は何だったのか。とはいえ、病院の体制の充実につながり、市長部局に関しては、充実というより現在の市民サービスの維持がぎりぎりできるかどうかの水準だが、増やすことに意義があるので、賛成。

◆児童相談所は法令で決まっている職員の配置基準があるので、定数を増やすのは当然である。ただ、新型コロナウイルスや物価高騰により、現場で働く保健師やケースワーカー等の負担はかなり大きくなっている。行政需要が増えている中で、職員の定数を増やすことは必要だが、なお足りないので会計年度任用職員を増やすという事態にならないよう、絶えず心がけていただきたいと要望し、賛成。

採決結果

全会一致で可決

健康福祉委員会



議案第50号

国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案の概要は3ページに掲載。

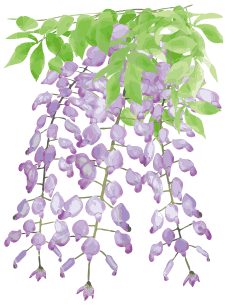
賛成

◆ 出産育児一時金の支給額の増額について歓迎する。今後、実質的な負担軽減となるか注視したい。賦課限度額の引上げにより影響を受ける世帯があるが、安定的な制度維持のためにはやむを得ない。軽減判定所得の見直しは、物価高騰を受けた措置であり、基準額の幅が広がることで対象者を増やし、縮小しないようにするものであることから、賛成。

反対

◆ 出産育児一時金の引上げや軽減判定所得の見直しは改善だが、賦課限度額の見直しでは1864世帯が値上げとなり、市民の負担増には賛成できないので、反対。

採決結果 賛成多数で可決



市民環境経済委員会



議案第28号

印鑑条例の一部を改正する条例

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴い、印鑑登録証明の申請手続きについて、所要の改正を行うものです。

賛成

◆ スマートフォンにマイナンバーカードが入ることは多くの国民が求めている機能である。デジタル社会の形成を図るために必要な条例改正であり、今後期待されている「書かない窓口」はもちろん、「行かない窓口」の実現のために必要であり、特に市民に有益なものだと考える。

反対

◆ 所要の改正ではあるが、マイナンバーカードを所有する一部の国民のみが対象であり、公平とは言えない。マイナンバーカードの盗難や紛失等による個人情報流出やなりすましなど、セキュリティについてはまだ不十分であり、マイナンバーありきの法律改正には同意しかねる。

採決結果 賛成多数で可決

建設委員会



議案第35号

市道の路線認定及び変更について

道路法に基づき、市道の路線認定及び変更をするものです。

賛成

◆ 開発行為によってできた所もあるが、それ以外の所も含めて全て必要なものである。二宮の00-027号線については、現状、歩行者や自転車が行っているマシオン西側の道があるので、今後予定している橋梁工事の際も、生活道路としての通行を確保することを要望する。

反対

◆ 咲が丘3丁目の新路線は、隙間なく住宅を取り囲んでいる。この住宅地一帯から別の道に通じる道路は1本だけで、住民の選択肢を狭めており、安全面に問題がある。地震で道路がひび割れたり、電柱が倒れるなど、いろいろな場合に対応できるよう、より安全なまちづくりを進めるべきである。開発業者はできる限り多くの住宅を売り、利益を得たいので、こういったところに規制をかけるのが、行政の役割である。このようなケースでは、開発業者との間で、よりきちんと協議をするよう、庁内で検討すべきである。

採決結果 賛成多数で可決

文教委員会



議案第31号

文化振興基金条例の一部を改正する条例

文化振興基金の運用を変更するため、基金の額及び運用益金の処理について、所要の改正を行うものです。

賛成

◆ 党として、人々の心を豊かにする文化芸術を重視しており、これまで子供たちが本物の文化芸術に触れる機会を増やしたり、多くの芸術家の育成などを推進してきた。市民の豊かな想像力や感性を育み、心豊かで活力ある船舶にするためにも、本基金を活用し、文化振興に取り組むよう要望し、賛成。

◆ 基金の積立額の制限をなくしたことは評価する。本基金の有効活用は大事であり、今後とも、文化・芸術・美術に関し、積極的にいろいろな企画を行うよう要望する。

◆ 運用益だけでは事業の実施が困難であることは、質疑を通じて明らかになった。今後は、より船舶市の文化振興に向け、努力するよう申し添え、賛成。

採決結果 全会一致で可決

議案の議決結果														
付託 委員会	議案番号	件 名	会 派							無所属			議決 結果	
			市 民 主 連 合	船 橋 政 経 懇 話 会	公 明 党	飛 翔	日 本 共 産 党	市 政 会	架 け 橋	※ 1	※ 2	※ 3		
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
予算決算	議案第1号	令和5年度船橋市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	令和5年度船橋市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	令和5年度船橋市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	令和5年度船橋市船橋駅南口市街地再開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	令和5年度船橋市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	令和5年度船橋市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	令和5年度船橋市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	令和5年度船橋市地方卸売市場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	令和5年度船橋市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	令和5年度船橋市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第12号	令和4年度船橋市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第13号	令和4年度船橋市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第14号	令和4年度船橋市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務	議案第15号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第16号	船橋市行政組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第17号	船橋市職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第33号	和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第34号	包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第36号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (藤平尚志氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第37号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (穴倉由紀雄氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第38号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (金子しのぶ氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第39号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (藤家雅子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第40号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (平野恵昭氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第41号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (長嶋雄一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第42号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (小川晃氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第43号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (齋藤教子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第44号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (石山幸男氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第45号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (高橋光一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第46号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (豊田豊氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第47号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (藤城孝義氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第48号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (岡庭一美氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第49号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて (神山茂樹氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦について (米原仁子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし
諮問第2号	人権擁護委員の候補者推薦について (山本稔氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
諮問第3号	人権擁護委員の候補者推薦について (渡辺徹氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
発議案第2号	安全保障3文書の閣議決定の撤回を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	否決	
健康福祉	議案第18号	船橋市精神障害者入院医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第19号	船橋市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第20号	子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第21号	船橋市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第22号	船橋市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第23号	船橋市幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び地方裁量型認定こども園の認定の要件を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第24号	船橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第25号	船橋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第26号	船橋市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第27号	船橋市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第50号	船橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議案第3号	新型コロナウイルス感染症「5類」で責任放棄せず医療提供体制の強化を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	否決	
発議案第4号	生活保護基準を引き上げ、物価高騰に見合う増額を行うよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	否決	
市民環境経済	議案第28号	船橋市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設	議案第29号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第30号	船橋市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第35号	市道の路線認定及び変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議案の議決結果

○-賛成 ×-反対

付託委員会	議案番号	件名	会派					無所属			議決結果		
			市民民主連合	船橋政経懇話会	公明党	飛翔	日本共産党	市政会	架け橋	※1		※2	※3
文教	議案第31号	船橋市文化振興基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第32号	船橋市博物館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第51号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	発議案第1号	船橋市議会個人情報保護条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決

所属会派の○×と異なる議員

- ・ 諮問第1号……飛翔の米原まさと議員は除斥
- ・ 発議案第2号……市民民主連合の高橋けんたろう議員、斉藤誠議員は退席
- ・ 発議案第1号……飛翔の石川りょう議員は欠席
- ・ 発議案第3号……市民民主連合の岡田とおる議員は退席

請願・陳情の議決結果

○-賛成 ×-反対

付託委員会	受理番号	件名	会派					無所属			議決結果		
			市民民主連合	船橋政経懇話会	公明党	飛翔	日本共産党	市政会	架け橋	※1		※2	※3
総務	陳情第1号	「未来世代の豊かさや幸せに関する条例」制定に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第2号	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第3号	「市議会議員候補者数の3分の1を(環境NPOなどの)市民グループから、3分の1を無差別選出の市民から、3分の1を従来通りの立候補者から、そして市議会定員の50%を女性に」に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第4号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第5号	核兵器禁止条約に署名・批准を国に求める意見書提出についての陳情	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	不採択
健康福祉	請願第1号	おむつ処分のための補助に関する請願書	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第16号	産後ケア事業《入院型》実施施設追加に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
	陳情第17号	産後ケア事業《訪問型》導入に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
市民環境経済	陳情第6号	「家庭用ソーラーおよび農家ソーラーシェアリングの支援」に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第7号	「市独自の炭素税」に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第8号	「気候市民会議開催」に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第9号	薪ストーブから出る煙と臭気、ススによる被害の排除に関する陳情	×	×	×	×	退席	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第10号	「エッセンシャルワーカーの待遇改善」に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第11号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書の国への提出を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	不採択
	陳情第12号	「地域有機農業の早急かつ全力の振興」に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第10号	町会自治会への活動補助・支援に関する陳情(継続審査事件)	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第11号	町会自治会活動の補助に関する陳情(継続審査事件)	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第13号	「道路の半分を人と緑のために」に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
建設	陳情第14号	パスコマシヨン船橋調整池埋め立てに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第18号	インクルーシブ遊具導入に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択送付
文教	請願第2号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択
	陳情第15号	「給食無償化」に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択

「採択送付」とは、採択された請願や陳情のうち、執行機関で措置することが適当と認められたものについて、所管する執行機関に送付するものです。

所属会派の○×と異なる議員

- ・ 請願第1号……市民民主連合の三橋さぶろう議員、市政会の滝口一馬議員、日色健人議員、架け橋の林利憲議員は退席、船橋政経懇話会の長野春信議員、藤代清七郎議員は除斥
- ・ 請願第2号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は○
- ・ 陳情第2号……公明党の鈴木心一議員、鈴木いくお議員、市政会の日色健人議員は退席
- ・ 陳情第11号……船橋政経懇話会の長野春信議員、飛翔の齊藤和夫議員、架け橋の林利憲議員は退席
- ・ 陳情第12号……市民民主連合の高橋けんたろう議員、岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
- ・ 陳情第15号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は○

無所属	架け橋	市政会	日本共産党	飛翔	公明党	船橋政経懇話会	市民民主連合
今仲 小川 はまの 友樹 きい 太郎 子 太郎 ※3 ※1	大矢 敏子 林 利憲 架け橋	日色 健人 渡辺 賢次 市政会	岩井 友子 松崎 さち子 神子 そよ子 日本共産党	大沢 ひろゆき 石川 りょうき 宮崎 なおき 飛翔	鈴木 いくお 石崎 幸雄 松橋 浩嗣 桜井 信明 上田 美穂 公明党	滝口 宏 佐々木 克敏 島田 たいぞう いとう 紀子 長野 春信 船橋政経懇話会	神田 廣栄 朝倉 幹晴 岡田 とおる 三橋 さぶろう 川井 洋基 市民民主連合
	小川 奈緒 小平 奈緒	滝口 静一 中村 雄馬	金坂 和洋子 沢井 子介	齊藤 和夫 佐藤 ぐみ 米原 まさと	松橋 裕次 橋本 和子 木村 心修 鈴木 修一	七戸 俊治 鈴木 和治 杉川 美浩 藤代 清七郎 浅野 賢也	斉藤 誠 浦田 秀夫 つまが 明 池沢 みちよ 高橋 けんたろう 市民民主連合

(令和5年3月24日現在)

会派の構成

市政執行方針と議案への質疑

新年度の市政運営の基本的な考え方や主要な施策、市民生活にかかわりのあるさまざまな課題について、市に考え方を聞くものです。
質疑は、2月22日、24日、27日、28日、3月1日及び2日に行われました。

企画・財政

新たな都市宣言



市政会 日色 健人

質問 ゼロカーボン、SDGs、防災など、今後数十年にわたって本市が取り組むべき普遍的なテーマを新たな都市宣言として市民と認識を共有し、取り組むことも必要ではないか。市長の考えは。

答 市長 都市宣言は将来にわたって市の在り方を明確に示してゆくもの。施策を積み重ねていく中で、市民の皆さまの意向も踏まえて、都市宣言にふさわしいものが集約できれば検討してみたい。

中核市移行20周年にあたって

質問 当市単独での政令指定都市への移行について研究を行うべきではないか。区制の導入、県からの更なる権限移譲市のブランド力向上など政令指定都市移行によるメリットを市民と共有し、将来の移行を市の一つの目標とすることは市民の一体感を生むことにつながるのではないか。見解を。

答 杉田副市長 現行の政令指定都市制度の課題や今後の動向などを勘案すると、現時点では政令指定都市への移行に向けた研究を進める予定はない。

物価高騰対策のための減税を



無所属 小川 友樹

質問 都市計画税の課税は、地域の都市計画事業等に応じた市町村の自主的判断に委ねられている。近隣市では都市計画税を課税していない市や、本市より低い税率の市もある。本市についても都市計画税の減税を検討しないのか。市の見解を伺う。

答 税務部長 近隣の多くの自治体でも本市と同じ税率を採用しており、都市計画税の減税をすることは考えていない。

公職選挙法



市民民主連合 神田 廣栄

質問 過去の選挙で告示日以降も掲示したままの2連のポスターが見かけられた。どのように対応してきたのか。

答 選挙管理委員会事務局長 撤去しないポスターがある場合には、警察に通報した上で撤去させることができるとこれ、これまでも警察と連携し対応を図ってきました。なお、違法な状態であったとしても、あくまでも他人の所有物であり、まずは選挙管理委員会にご連絡いただきたい。

東葉高速鉄道の経営と運賃



市民民主連合 つまがり 俊明

質問 大手鉄道事業者は好況の傾向にある。日本一高いと言われている北総鉄道が値下げを行い、現社長も更なる値下げや

地域還元に言及している。東葉高速鉄道の現在の経営状況と運賃値下げを要請していく考えは無いのか伺う。

答 企画財政部長 単年度収支は改善傾向にあるが、依然として長期債務の負担が重い状況にあり、現時点で運賃見直しの要請をしていく考えはない。



市内を走る東葉高速鉄道の車両

国家公務員宿舎二和住宅跡地



船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 どのような施設整備計画があり、どの段階で地元住民に説明するのか。
答 企画財政部長 令和5年度を目安に土地活用案を固め説明会等を実施したい。

防災

個別避難計画



架け橋 林 利憲

質問 福祉避難所への直接避難が最適と考えるが、本市の見解を伺う。
答 福祉サービス部長 直接避難のあり方についても検討する。

スタンドパイプの貸与



架け橋 大矢 敏子

質問 位置づけと今後の考えを伺う。
答 市長公室長 発生した火災の初期消火による低減が目的。課題等を調査する。



スタンドパイプを用いた消火訓練の様子

迅速、適切な避難のために
公明党 鈴木 心一

質問 ハザードマップをデジタル化するが、住民の活用イメージは。また、デジタル・マイ・タイムラインの導入は。

答 市長公室長 Web版ハザードマップはGPSで危険度や避難所への距離が確認できるので迅速な避難に資する。適切な避難行動に繋がるマイ・タイムラインとの組み合わせが効果的なので活用を働きかけたい。国ですすめるデジタル・マイ・タイムラインは動向を注視したい。



出典：「デジタル・マイタイムラインの普及について」(国土交通省HPより)

デジタル・マイ・タイムラインのイメージ

防災行政無線
日本共産党 坂井 洋介

質問 聞き取れなかった際の電話番号(0120-2784-61)を案内するス

テッカーを作り全戸配布を。市の見解は。
答 市長公室長 引き続き周知を図る。

生活・安全

民法改正に伴う市の周知
市政会 滝口 一馬

質問 民法改正により4月より空き家を含めた隣地から越境した竹木の切除に對して、一定の手続で隣地から伸びた枝を切除できるようになるが、市民に對してどのように周知するか方法を伺う。
答 市民生活部長 4月の法改正に向けて、市のホームページへの掲載やチラシ等を配架して周知を図っていく。

町会・自治会役員の負担軽減
無所属 今仲 きい子

質問 市ホームページに、特に事務処理の多い年度初めに必要な申請の一覧表や、回覧依頼の一覧表を掲載できないか。また送付物は発送日をまとめられないか。
答 市民生活部長 補助金の内容や申請時期を表にまとめ一覧にして明示したり、回覧や掲示板へ掲示を依頼している資料もホームページに掲載したりするように努めていく。資料送付の運用も自治会連合協議会と協議し、見直しを考えている。

防犯対策
市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 本市の防犯カメラ設置費への補助は、町会や自治会、商店会などの団体が対象だが、個人宅への防犯カメラの設置に

對しても補助するべき。また、犯罪発生を抑止と安全なまちづくりを目的に、個人の防犯対策費用を補助するべき。

答 市民生活部長 家庭用防犯カメラ設置費や、個人の防犯対策に対する助成制度を設けている自治体があると確認しており、情報収集に努めていきたい。

ダイバーシティ推進策
市民民主連合 池沢 みちよ

質問 近隣市が導入済みのファミリースhip制度を本市も開始してはいいかがか。
答 市民生活部長 すでに導入している他市の動向等を注視しながら研究したい。

町会・自治会のボランティア
船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 町会・自治会等の活動に学生が参加した際に、ボランティア体験をしたという証明書を発行できないか。
答 市民生活部長 体験証のことも含め、現在実施している夏のボランティア体験事業を通年で受入れる仕組みを考えたい。

行かない窓口実現のために
公明党 木村 修

質問 自宅等を訪問し、オンライン申請の補助(アウトリーチ型の支援)を。
答 総務部長 非常に有効な手段。個人情報保護や人材確保等を研究する。

町会・自治会などの維持発展
公明党 橋本 和子

質問 様々な課題を抱えている町会自治会などの地域のつながりについて、現状をどのように考えているのか。

答 市民生活部長 町会・自治会、地区連絡協議会は、コミュニティの中核として重要と考えている。しかしながら高齢化や価値観の変化などにより、役員のみならず手不足や加入率の低下などの課題がある。それらを踏まえ今回、町会・自治会や地区連絡協議会に対する支援を予算化した。

子育て・健康・福祉

強度行動障害者の支援
公明党 上田 美穂

質問 本市でも様々な支援を行っているが、個々に合った施設入所を支援するため県が実施する「暮らしの場支援会議」がある。受け入れ施設や介護従事者への支援にもつながると考えるが参加のため予算を確保し入所調整依頼をするべきでは。
答 福祉サービス部長 これまでの市の支援を続けていくが、入所調整が著しく困難な場合には、県への入所調整依頼の必要性も今後検討していきたい。

認知症対策
公明党 松橋 浩嗣

質問 国は認知症の人やサポーター等を中心とした「チームオレンジ」の仕組みを推進しているが市の取組と課題は。
答 健康・高齢部長 令和8年度までに市内24地区コミュニティで活動に着手することを目標に、令和4年度は5地区でモデル地区の立ち上げに向け活動を開始した。課題は認知症サポーターが提供する支援

が、チームの活動として地域に根付くまで相当の時間が必要なことを考える。

心のサポーター養成事業
公明党 石崎 幸雄

質問 厚生労働省は、メンタルヘルス等の正しい知識を持ち、心の不調に悩む人を支える「心のサポーター」を地域で養成し、制度の普及啓発、精神疾患の予防や早期介入につなげることを目標にしている。本市も「心のサポーター養成研修」を実施し、身近な地域で支援の輪を広げていくことを求めるが、見解は。

答 保健所理事 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築の中で検討。

病院の配置計画
飛翔 米原 まさと

質問 今後の病院配置の予定は。

答 健康・高齢部長 県が不足病床分を公募し新たな配分をする事で進めている。

「はたらける」環境の促進
飛翔 佐藤 つぐみ

質問 就労的活動の用途も可能な地域支援事業交付金の本市での活用方法とは。

答 健康・高齢部長 高齢者の社会参加等を促進するための就労的活動支援コーディネーターの配置および生活支援コーディネーターの配置に関する事業があり、本市では、生活支援コーディネーターの配置に関する事業を実施している。

質問 はたらきたくても1人ではたらくことが難しいとされている高齢者も含め、就労的活動支援コーディネーターを活用

用したはたらける環境づくりの推進を検討できないか。

答 健康・高齢部長 「はたらく」という形での社会参加については、身体面・精神面の健康、そして生きがいをもった生活につながるものと考えている。他市の状況も調査しながら研究して参る。



4人チームでカフェでの仕事を行う様子

介護保険の給付費
飛翔 宮崎 なおき

質問 今、介護給付の適正化が問われる時代になっている。これは、超高齢化とともに膨大に増えていく給付費に制度がついていけなくなっているからである。今後、船橋市として調査研究を実施していくことを求めるが、本市の見解について伺う。

答 健康・高齢部長 今後、サービス利用者が増えていくことが予想される中、市としても利用者に対し必要なサービスが提供されるよう、引き続き介護給付の適正化に努めてまいりたい。また、令和元年度に国による介護保険制度研究の委託事業において、ケアマネジャーにおける公正中立なケアマネジメントの確保に関する調査研究が行われており、今後も国の動向を注視してまいりたいと考えている。

難聴者の早期発見
日本共産党 神子 そよ子

質問 特定健診の項目に市で上乗せをして、聴力検査を追加すべきではないか。

答 保健所理事 生活習慣病の予防を目的としており、現時点で追加は難しい。

補聴器購入費用助成の改善を

質問 上限額引上げと課税要件撤廃を。

答 健康・高齢部長 最低価格を補助するものであり低所得者を対象と考えているため、引上げや撤廃等は考えていない。

ひとり親家庭対象の支援事業
日本共産党 岩井 友子

質問 ホームヘルパー派遣事業の令和4年度実績は1件のみ。制度の改善を。

答 子育て支援部長 他市の実施状況等の調査研究を踏まえ支援拡充に繋げたい。

医療センター建て替え

質問 工事費増額により収益を無理や

り増やすようなことや、一般会計からの高額の繰入を懸念する。工事費の算定は。

答 副病院局長 概算事業費は精査中。

人と動物が共生する社会を
日本共産党 坂井 洋介

質問 飼い主のいない猫だけでなく、飼い猫の不好手術にも助成をすべきでは。

答 保健所理事 繁殖制限は所有者の義務となっており、助成は考えていない。



動物愛護管理施策の充実を

使用済おむつの処分
船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 市は公立保育園の使用済おむつの処分費用の無償化を実施するが、なぜ私立保育園に対して補助を行わないのか。公立と私立で保護者の費用負担に差が出ないように措置をすべきではないか。

答 子育て支援部長 私立保育所等については、従前より各施設の運営状況や保護者の要望を勘案して各施設で判断されている。現在持ち帰りをさせていただいている施設や、費用を保護者から徴収している施設についても、各施設においてご判断をいただきたいと考えている。



紙おむつを着用した乳児のイメージ

保育ICTシステム
架け橋 小平 奈緒

質問 公立保育園に導入される予定の保育ICTシステムとはどのようなものか。
答 子育て支援部長 登降園管理機能、連絡機能、お便り配信機能、本部機能の4つの機能を考えている。登降園の記録はタブレットによる打刻となり出席簿等への記入が不要となるため、送迎時の時

間が短縮される。また、電話での欠席等の連絡を保護者はアプリで送信でき、朝の電話混雑によるストレスを軽減できる。

高齢者肺炎球菌予防接種
架け橋 大矢 敏子

質問 平成26年接種開始から10年近くになる。2回目以降の接種の取り扱いは。

答 保健所理事 2回目以降は定期接種の対象外。再接種希望の場合は、かかりつけ医等と相談の上での判断が望ましい。

公立保育園の使用済紙おむつ
市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 令和5年度からの処分料の無償化は、国の補助金を活用したものか。また、私立の保育所等での補助金の活用は。

答 子育て支援部長 国の保育対策総合支援事業費補助金は、主に整備面に対する補助であるため今回は活用していない。私立保育所等に対しては国の補助内容を周知しており、処分を始めるにあたり改修整備等が必要な施設から相談があれば、補助の必要性について検討していく。

子ども政策に関する組織改正
市民民主連合 池沢 みちよ

質問 新体制になることで、子どもの声を拾うことができるようになるか。

答 子育て支援部長 各部署で、子どもを見る目を養い、声を拾う姿勢が大切。

動物愛護
市民民主連合 斉藤 誠

質問 昨年、保護犬や保護猫の里親募集について、定期的にパネル展示を実施する

ことを提起したが、進捗状況は。また、譲渡の取組は進んでいるのか。

答 保健所理事 昨年5月より開始し、これまでに市役所本庁舎、公民館、図書館等で17回のパネル展の中で実施した。令和4年度に譲渡した犬・猫は1月末までに計170頭。譲渡会を年4回開催したほか、個別に希望者へ随時対応している。

児童相談所の設置に向けて
市民民主連合 岡田 とおる

質問 地域の意識づくりの場として勉強会や意見交換会等で市民へ働きかけを。
答 子育て支援部長 検討していきたい。

まちづくり

西武船橋店の跡地開発計画案
市民民主連合 朝倉 幹晴

質問 西武船橋店跡地に関し事業者の計画案(51階200mの住宅棟と、商業棟を建設)が都市計画審議会で報告された。住宅棟の戸数と商業棟の利用区分は。

答 都市計画部長 住宅棟は約670戸、商業オフィス棟は1〜3階が商業施設で4〜6階がオフィスとなる案である。

質問 新しい建物の2階デッキはフェイスビルと連絡橋でつながるのか。
答 都市計画部長 その予定である。

アンデルセン公園の風車修繕
市民民主連合 川井 洋基

質問 デンマークのオーデンセ市との友好の象徴としての風車のあり方を伺う。

答 都市整備部長 将来に渡り、公園のシンボルとして存在すべき施設と考える。

公園での花火使用
船橋政経懇話会 いとう 紀子

質問 船橋市では手持ち花火すらできない場所がない。近隣市でも実施可能な市はある。地域交流の一環としても花火をできるようにして欲しいが見解は。

答 都市整備部長 火災やゴミ問題・騒音・煙等の理由から禁止している。公園周辺の皆様のご理解とルールなどを調査、研究し実施の可能性について検討する。

海を活かしたまちづくり
船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 国による直轄海岸保全施設整備事業にあたって、ただ単に高上げた垂直護岸ではなく、市民が景観や海に親しむ整備ができないのか。

答 建設局長 今後、海岸管理者である千葉県と協議していく。

道路整備プログラム

質問 交通渋滞緩和や歩行者・自転車利用者の安全に配慮した幹線道路・生活道路整備が何故こんなに遅れているのか。

答 建設局長 同プログラムなど各種整備計画に基づき、効果的・効率的な整備の促進に努める。

JR津田沼駅北口エレベーター
船橋政経懇話会 長野 春信

質問 新年度予算に概略設計費用が計上されているがここに至るまでの経緯は。

答 道路部長 令和3年10月の地元商店会や町会等との意見交換会で意見を集約できたことで協議が進んだと考えている。

中野木地区のゾーン30プラス

質問 令和5年度の中野木地区ゾーン30プラス整備について、どのようなプロセスを経て計画し合意形成していくのか。

答 道路部長 新年度の交通ビッグデータ見える化協議会に諮り対策の提案を受け、市と警察が連携し整備計画案を作成。地元町会等に整備内容を十分に説明し合意形成を図った上で整備を進めていく。

小栗原架道橋の歩道橋設置
 公明党 木村 修

質問 工事の安全確保や周知は。

答 道路部長 地域説明会や船橋市川両市広報での周知、週ごとに両市のホームページに規制の情報を掲載している。

交通不便地域の解消
 公明党 松崎 裕次

質問 最寄駅やバス停から自宅までなど短距離の行き来をカバーする「ラストワンマイルの移動手段」に具体的検討を。

答 道路部長 高齢者移動支援協力バス事業の新たな企業の参加拡充を検討する。また地域に見合った送迎サービスを地域主体で取り組む意向の地区を支援したい。

質問 最重要課題として取り組むべき。
答 西水副市長 地元に入り意見交換を重ね実情に合った移動支援を提案したい。

塚田地域周辺のまちづくり
 公明党 鈴木 いくお

質問 前貝塚町の幅員4mのS字道路を2.5m拡幅し6.5mにする工事であるが、3月末までに工事完了するののか。

答 道路部長 地下水位が想定より高く対応に日数を要したことから、3月末までに完了しない見込みである。

質問 工事の完了はいつになるののか。

答 道路部長 地盤の支持力を補う工法の検討と、その試験施工等に不測の日数を要したので工事完了は9月末を予定。

木下街道の整備
 飛翔 米原 まさと

質問 今後の整備予定は。

答 道路部長 県が上山町1丁目地先から2丁目地先の区間の中で仮舗装を予定。

京成西船駅の踏切拡幅

質問 踏切拡幅工事は完了予定は。

答 道路部長 5年11月末の完了を予定。

市営駐輪場の整備

質問 馬込沢駅、東中山駅等6駅に市営駐輪場がない。整備や補助の計画は。

答 都市整備部長 補助制度について自転車等駐車対策協議会等に諮り研究する。

スポンジ化地域の予防策
 飛翔 齊藤 和夫

質問 人口減少と高齢化の進む市内東部、中部、北部地域では、空き家、空き地

等が時間的、空間的にランダムに発生し、都市機能の維持を阻害し、治安、景観、居住環境の悪化、災害危険性の増大等の弊害をもたらす「スポンジ化」と呼ばれる状態の発生が懸念される。スポンジ化は、顕在化した後では解消に長い時間と労力がかかるため、実態を調査し、兆候のある地区では予防的措置を検討するべきでは。

建設局長 船橋市は人口減少局面に至っており、市街化区域の人口密度も

当面は高い水準が維持される見込みだが、将来想定されるスポンジ化への対策として、原因の一つとなる低未利用地の把握について国・県の動向を注視し、都市計画マスタープランの中間評価などのタイミングを活用して検討していきたい。

海老川上流地区の開発
 日本共産党 松崎 さち

質問 開発予定地の東西で浸水が増える恐れがある。協議はどうなっているか。

答 都市計画部長 土地区画整理組合と浸水深が増えるエリアの対応等を協議中。

JR船橋市場町社宅跡地
 市政会 滝口 一馬

質問 JR東日本が再開発を発表し、その完成イメージ図が公表されたが、市として太郎橋を通る道路について今後も残すよう事業者と協議しているのか伺う。

答 道路部長 当該事業者と東西を連結する道路について協議をしている。

教育・文化

登下校時の見守り
 架け橋 林 利憲

質問 ICタグを活用した登下校の通知サービスの導入について伺う。

答 学校教育部長 引き続き他市の状況等を注視する。

武道センターのエレベーター
 無所属 はまの 太郎

質問 現状階段しかないが、改修に向けてエレベーターの設置は検討しているか。

答 生涯学習部長 バリアフリー対応については施設の現状を踏まえ検討する。

船橋アリーナのコンコース

質問 メインアリーナと管理棟の間のコンコースのタイル剥がれの改修は。

答 生涯学習部長 随時修繕しており、広範囲な工事は大規模改修時に検討する。

学校体育施設等の開放の規則
 市民民主連合 川井 洋基

質問 市境で活動する団体が他市民を交えて利用できるよう規則を改正すべき。

答 生涯学習部長 意見を聞きつつ実施可能な学校から早期に運用を見直したい。

学校部活動の地域移行
 市民民主連合 岡田 とおる

質問 国の計画見直しをどう受け止めるか。また改革推進期間の取組み内容は。

答 学校教育部長 方向性を探る上で学

校現場の意見も含めて協議できる。人材確保を含め調査研究の上、推進していく。

質問 学校給食完全無償化の実施を
市民民主連合 浦田 秀夫

質問 市川市や世田谷区等で給食費の完全無償化が実施される。本市においても国や他自治体の動向を注視しながら財源を捻出し、できるだけ早い時期に実施できるように検討する考えはないか。

答 企画財政部長 無償化を継続的に実施するためには多額の財源の捻出が必要。国において、こども政策強化に向けて検討が進められているため、子育て支援等に必要な財源措置を国等に要望したい。

質問 東部公民館大規模改修工事
船橋政経懇話会 長野 春信

質問 東部公民館改修は地元からの期待も大きく以前からの懸案事項であった。行財政改革など様々な変遷を経て今回予算化された事を高く評価する。この度生まれ変わる東部公民館への市長の思いは。

答 市長 改修に至るまで、地元の皆様など本場に多くの方々のご理解とご協力があった。改めて感謝を申し上げたい。これまで利用いただいている高齢者の方々はもちろん、若者や子育て世代、子ども達も含め生涯学習の場として積極的に利用いただき、これまで以上に愛される公民館になることを心から期待している。

質問 小学校の部活動
船橋政経懇話会 紀子

質問 部活動を行う目的について伺う。

答 学校教育部長 中学校では学校教育が目指す資質・能力の育成に寄与する目的で学習指導要領に明記されている。小学校では記述はく課外活動となる。

質問 小学校も中学校部活動の地域移行同様に、市が支援体制を構築していくべきではないか。

答 学校教育部長 関係部署と有識者による協議会にて、小学校部活動が抱える問題についても研究する。

給食の白衣

質問 保護者の負担軽減や健康被害等を考慮し、実施している他市同様に給食当番服の指定はせず、基本的に個人持ちに切り替えるべき。

答 学校教育部長 保護者のニーズも大きく変化していることから、個人所有とすることも含めた対応を検討する。

質問 PTAからの寄附の受け入れ
船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 PTAから学校に寄附を受けている物品の中には市が公費で支出すべきものがあるのではないか。見解を伺う。

答 学校教育部長 公費で必要なものを購入した上で、学校経営上あると便利なもの等を寄附いただく場合がある。必要なものは公費での購入が前提になることを校長会議等を通じ今後も周知する。

質問 GPS見守りサービス
公明党 桜井 信明

質問 松戸市では、子供の安全対策として

て位置情報が分かるGPS端末を各家庭で購入する際の初期費用の補助が始まった。本市も補助すべきと考えるが伺う。

答 学校教育部長 本市としても、安全対策の一つとしてこのような取り組みは認識している。他市ではGPS端末の利用率が低く、導入については慎重に検討する必要があるため、引き続き他市の状況等を注視する。

質問 全校に通級指導教室の開設を
日本共産党 金沢 和子

質問 通級指導教室を利用できずに待機させている児童生徒がどれくらいいるか二丁の把握が必要。特別支援学級と同様、全ての学校で実施すべきではないか。

答 学校教育部長 市教育振興基本計画において通級指導教室の増設の推進を掲げている。開設にあたっては県教育委員会に教員配置を要望する仕組みになっており、児童生徒の実態に応じ、県に人員配置を継続して強く要望していく。

経済・産業

質問 森林環境整備
船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 森林面積が担い手不足や住宅開発により年々減少している中で、森林整備に係る費用負担の軽減担い手不足の解消、森林ボランティアの育成補助等きめ細かな整備推進実施計画を早急に作成すべきではないか。

答 経済部長 計画策定の必要性を含め支援の方法を検討する。

質問 三番瀬を取り巻く環境
市政会 滝口 一馬

質問 ホンビノス貝の漁獲が減る中、木更津等で成功しているカキ養殖を同じ東京湾でもある本市でも出来ないか伺う。

答 経済部長 令和4年度より三番瀬海浜公園沖の漁場において県が試験的にカキの生育調査を始めている。



三番瀬で行われているカキ養殖試験の様子

質問 東中山を住みやすいまちに
日本共産党 松崎 さち

質問 近隣に買物施設が少なく不便との声が多い。東中山にスーパーの誘致を。
答 経済部長 実店舗の誘致は難しいが、要望があった旨を事業者に順次伝えたい。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第1回定例会の会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議・決定しました。また、先例申し合わせ集の掲載項目について協議したほか、市議会議員の改選に係る検討事項として、第2回定例会における発議案の提出スケジュールや請願陳情の情報提供方法について協議・決定しました。

2月9日 会議

- ・第1回定例会の審議日程等について

総務委員会



（仮称）ふなばしメディカルタウン実現方針の策定、JR南船橋駅南口市有地の土地利用、本市の広告事業について、所管課から状況等の説明を受け、質疑を行いました。

1月20日 会議

- ・（仮称）ふなばしメディカルタウン実現方針の策定について
- ・JR南船橋駅南口市有地の土地利用について
- ・本市の広告事業について

健康福祉委員会



新型コロナウイルス感染症に係る状況等について、理事者から説明を受け、質疑を行いました。また、いわゆる「ごみ屋敷」について、市における関係課の対応状況の調査、参考人招致や先進自治体への視察など、これまで行ってきた活動を記録として取りまとめることとしました。

1月11日 会議

- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況について
- ・いわゆる「ごみ屋敷」について

2月8日 会議

- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況について
- ・「狂犬病予防法の特例」について
- ・高齢者の見守りについて
- ・いわゆる「ごみ屋敷」について

広報委員会

市議会だより253号の掲載内容や改選時発行予定の市議会だより臨時号の紙面構成および住所の記載等について協議・決定しました。また、今後の出前講座の協議の中で、今年度実施した出前講座の振り返りで出された意見等を確認し、委員会で共有しました。

12月23日 会議

- ・ 令和4年第4回定例会市議会だより253号について
- ・ 改選時発行予定の市議会だより臨時号について
- ・ 今後の出前講座について
- ・ 議会における広報広聴について

市議会の公式Twitter・LINEをご存じですか？



船橋市議会では、公式Twitter・公式LINEで、市議会からのお知らせや、会議日程などを配信しています。スマートフォンやタブレット端末などで市議会の情報を入手できます。



URL : https://twitter.com/funabashi_gikai



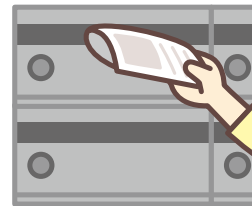
アプリで以下のIDを検索するか、右記コードを読み取り「友だち登録」を行ってください。
LINE ID : @funabashi_gikai



市議会だよりは市内全世帯に配布しています！

ふなばし市議会だよりは、市議会の活動をもっと多くの皆様に知っていただくため、市内の全世帯（おおよそ30万世帯）に発行日から約1か月の期間をかけてポスティングにより配布しております。

配布については、障害者の就労支援の観点から障害福祉施設の皆さま、高齢者の健康増進などの観点から地区社会福祉協議会や老人クラブの皆さまに、配布可能な地域についてお願いし、残りの地域について一般事業者に委託しています。



市議会だよりは様々な方法でご覧いただけます！

市内公共施設でも入手できるほか、以下の方法でもご覧いただけます。パソコンやスマートフォン、タブレット等からお気軽にご覧ください。

市議会ウェブサイト

市議会ウェブサイトでは、最新号および過去に発行した市議会だよりのデータを掲載しています。右下のコードを読み取るか、各種検索エンジンで「ふなばし市議会だより」と検索してアクセスしてください。



スマートフォンアプリ「マチイロ」

スマートフォンアプリ「マチイロ」において、市議会だよりを閲覧することができます。最新号が発行されるとアプリにお知らせが届くように設定ができます。アプリのダウンロードはスマートフォン等で「マチイロ」と検索ください。（アプリは無料ですが、ダウンロードや情報の受信には、通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。）

▶ 右のコードを読み取ることでダウンロードページにアクセスできます





あなたが思う“船橋らしい”写真・イラストで市議会だよりの表紙を飾ってみませんか？



過去の表紙掲載イメージ

市議会だよりでは、より身近な広報紙として皆様にご覧いただくため、表紙を飾る写真・イラストを募集しています。

以下の規定をご確認のうえ、ぜひお気軽にご応募ください。



テーマ
あなたが思う船橋らしい写真・イラスト(四季の風景、イベント、お祭りなど)

応募資格・受付期間
船橋市に在住・在勤・在学の方
通年で受付しています

規格
【写真】カラープリント2Lサイズ、またはデジタル写真データ(JPEG形式サイズ1MB以上)横撮りのみ(縦撮り不可)
【イラスト】横向き、A3サイズまで。原則、作品をデジタルデータ化したもの(JPEG形式サイズ1MB以上)

応募方法
【写真】写真のタイトル(10字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、郵送、または電子メールでご応募ください。
【イラスト】作品のタイトル(10字以内)・作成日・住所・氏名・電話番号を明記の上、原則としてデジタルデータ化し電子メールでご応募ください。

その他、詳しい応募規定や注意事項は、右のコードから市議会ウェブサイトでご確認いただくか、お問い合わせください。また、ご応募いただいた作品は、同じく市議会ウェブサイトで紹介していますので、あわせてご覧下さい。



市議会だよりの音声版・点字版をご利用いただけます！

視覚に障害のある方などのために、市議会だよりの音声版(声の市議会だより)と、点字版を発行しています。お申込みは議会事務局でいつでもお受けしておりますので、ご家族やお知り合いの方などに視覚に障害のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお伝え下さい。また、音声データは市議会ウェブサイトでも掲載しておりますので、右のコードからお聞きください。

なお、音声の収録は、ボランティアグループ「ふなばし声の広報連絡会」のご協力により行っています。



- ◎令和5年第1回臨時会(改選後の初議会)は5月18日(木)開会の予定です。
- ◎令和5年第2回定例会は、5月29日(月)から6月30日(金)まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。

お問い合わせ・お申込み等の連絡先は次のとおりです。

「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしています。

<問い合わせ> 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会事務局
 電話 047-436-3014 FAX 047-436-3013
 Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

